

ほうゆう 朋悠たより 3^{MAR}月号

編集委員：施設長 池 功 司

2月のオリンピックでは、地元の石田選手の活躍で盛り上がり、3月はパラリンピックでは、同じ町内会の久保選手の活躍でこれまた盛り上がり、明るい春が迎えられると思っていた矢先、札幌市のグループホームで、7人のお年寄りが亡くなる痛ましい火災がおき、関係者に衝撃が走りました。私のホームにも早速消防署の査察が入りました。指導を受ける事はなかったのですが、明日はわが身と思うと他人事とは思えません。ホームを建てる時に初めから火を使わない、オール電化を考えていました。建てて直ぐに長崎のグループホームの火災あり、お年寄が多数亡くなった事でスプリンクラー設置が義務付けられると思っていました。幸い、ホームも昨年中にスプリンクラーを設置し、お年寄に対する安心が一つ増えたと喜んでいましたが、問題はスプリンクラーで解決するのではなく、夜間の勤務体制にも注目が集まっています。私のホームも夜は、1階一人2階一人の計2名ですが、いざ火事になって無事に皆を助け出せるかというと、正直自信がありません。いくら避難訓練で上手く出来ても、その時に何があるか分かりません。後は火事を出さないようにする事と、もし火事になったら近隣の方の協力を得られるかです。

まだまだグループホームには課題あるようです。4月からホームの名称が変わり、新名称は「グループホームほうゆう」となりますのでよろしくお願いいたします。



3月3日はひな祭り会を行いました。今年には多くのお年よりから厳選されたお二人にモデルになっていただきました。お雛様は沢山いるのですが、お内裏様が足りません。本人達もまんざらでもないのは、表情を見ていただけると分かります。来年は誰にモデルになってもらったら良いものか、今から悩みます。



二ヶ月に一度の運営推進会議の様です。この度は、札幌での火事がありましたので、美幌消防署予防主幹の遠藤さんに来て頂き、日頃のホームの取り組みと、火災予防のアドバイスを頂きました。他の参加者は自治会防火部長高橋さん、包括の平田さん、家族会会長の亀井さんと日頃からお世話になっている方々です。

今後、近隣の方々の協力をお願いしに、回りたいたいと思っています。

4月の行事予定

- 1・開設記念 (4/15) 美幌声友会様による民謡会
- 2・信田誕生日会 4/11 94歳・大西誕生日会 4/7 93歳 おめでとう！